

港湾残置型枠ブロック (プレキャストコンクリート製残置型枠工法)

受注
生産

意匠登録番号:第1567042号

漁港の岸壁・物揚場等で機能保全や性能向上のために水中コンクリートによる「腹付け工」が実施されています。「プレキャストコンクリート製残置型枠工法」は、この腹付け工の標準工法として開発されました。

従来の鋼製型枠を本製品に置き換えて施工することで、施工効率と作業安全度の向上が期待できます。

※一般社団法人 全日本漁港建設協会 (漁港プレキャスト工法研究会)「プレキャストコンクリート製残置型枠工法」準拠製品

●特長

1.日当たり施工量の増加

施工作業の標準化により工期が30%程度短縮できます。

2.作業工程の合理化

陸上の整備スペースは不要。残置型枠は完成構造物の一部となり作業工程が合理化できます。

3.作業安全度の向上

残置型枠据付は水中の開放空間作業となり作業安全度を向上できます。

4.経済性の向上

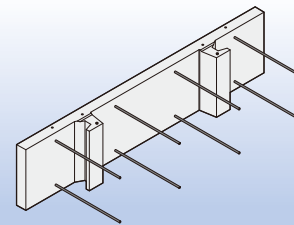
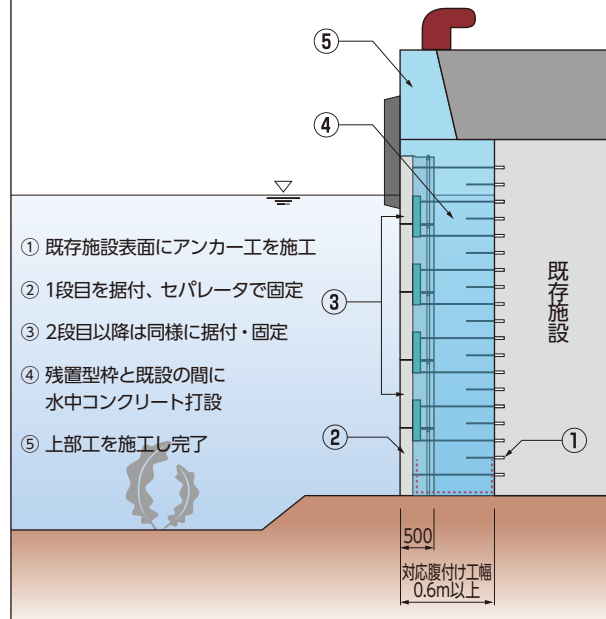
腹付け工幅1.0m未満の施工が可能。段毎の据付により建設機械の所要規格が低減できます。

5.利用の合理化

泊地の減少面積が最少化できます。係留等の供用制限期間を短縮できます。



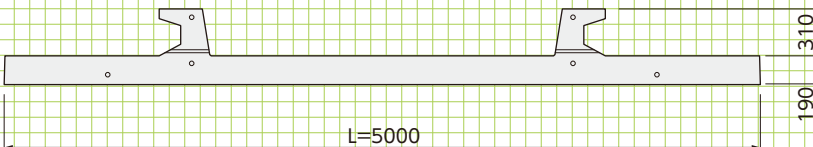
残置型枠工法の概要



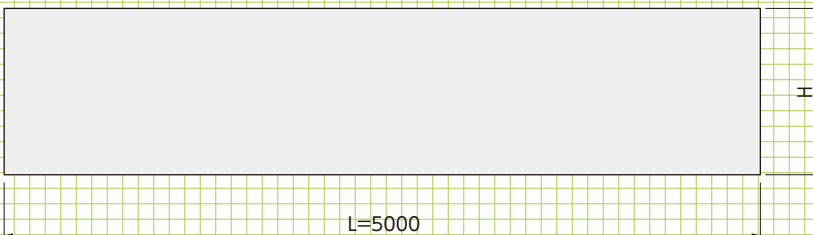
基本形状図

形状・寸法
重量表

■平面図



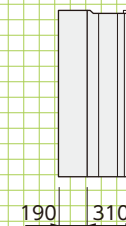
■正面図



■寸法・重量表 (L=5000)

高さ H(mm)	参考重量 (kg)
800	1984
900	2235
1000	2484
1100	2734

■側面図



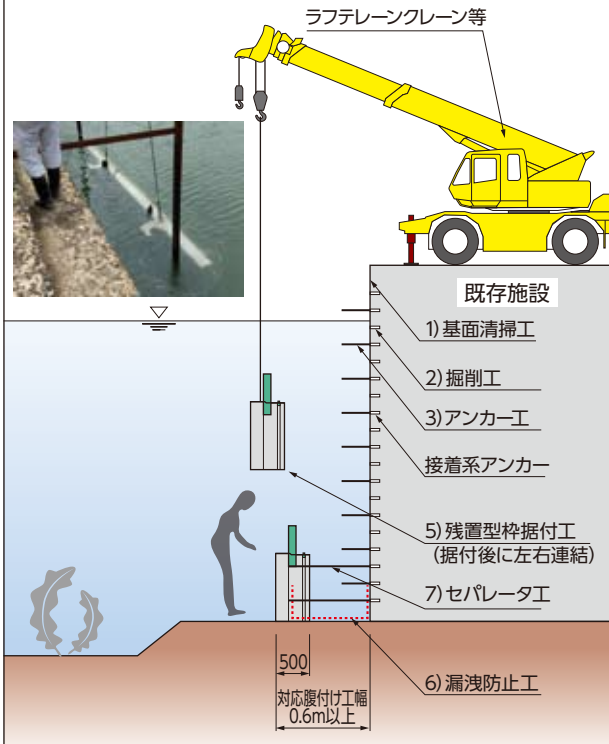
L=4000、L=3000もごさいます。

施工手順

施工手順

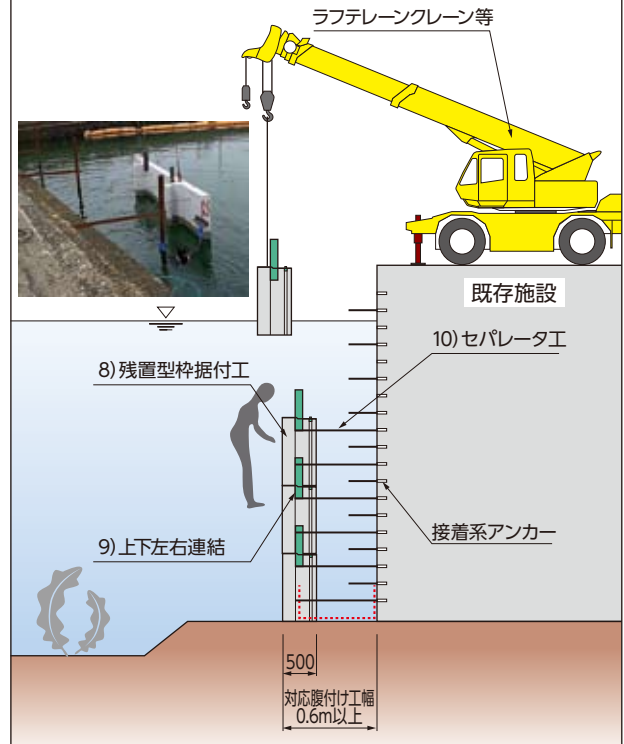
① 基礎部

・1段目は基礎となるため法線やレベル等を確認してください



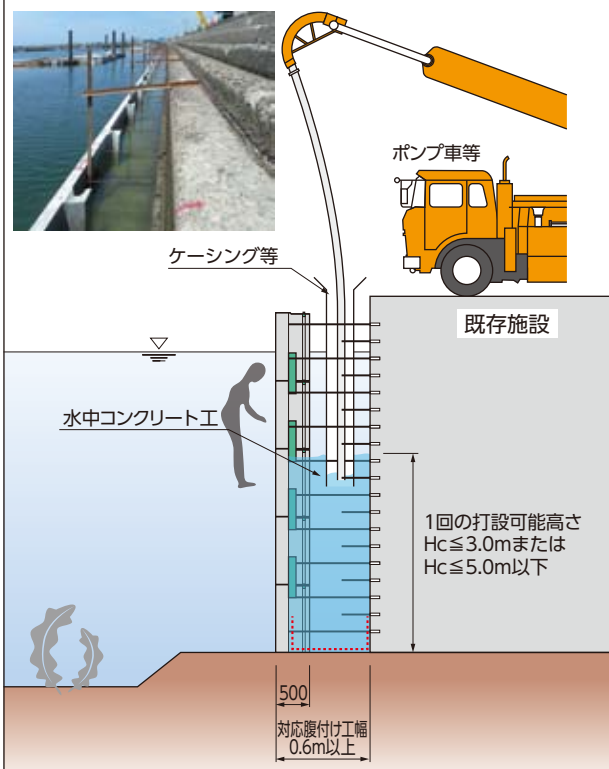
② 中間部

・8) ~10) の工程を所定の高さまで繰り返します。



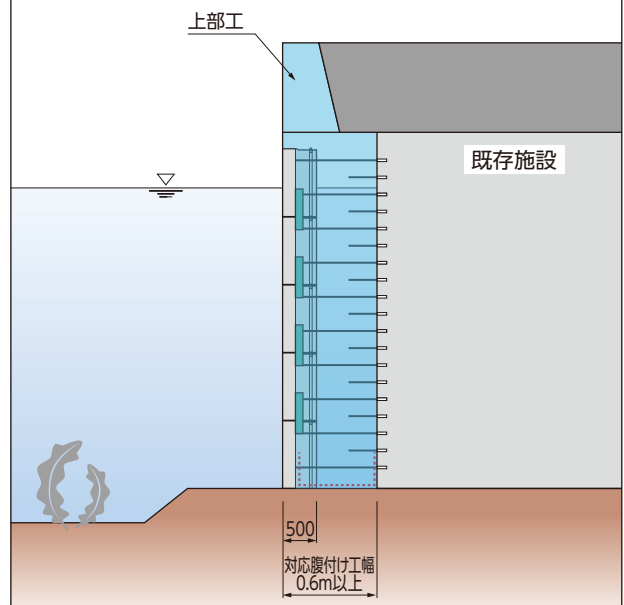
③ 水中コンクリート工

・打継ぎ施工の場合は、残置型枠の据付段数を調整し適切な打継ぎ処理を行ってください。
 ・打継ぎ位置は残置型枠天端より10cmほど下げてください。



④ 完成

・上部工等を施工し完成します。



擁壁類

河川関連

道路関連

管渠類

側溝類

農用関連

貯水槽関連

景観関連

組合製品

その他

現場打プレキャスト化事例集

分割式大型ボックスカルバート

(モルタル充填式鉄筋継手)



落差工

落差工のプレキャスト提案事例。呑口・吐口の高低差が大きくても緩勾配を維持しながら水路を築造できます。

製品の接続は、止水性・一体性を兼ねてボルト連結とし、土留め版を併用して施工します。



土留め版

製品端部部分もプレキャストで提案可能です。異形状や穴開口付土留め版をはじめ、様々なサイズへ対応可能ですので、最寄りの営業所へお問合せ下さい。



門型プラットホーム

JR九州 日豊本線 仙巖園駅

1. 工期短縮

門型のプレキャストブロックを組合わせてプラットホームを構築するため、現場打工法と比較して大幅な工期短縮が図れます。専用基礎版もございます。

2. 既存路線への対応

床掘量が少ないため、既存プラットホームの改修、新駅の設置にも適しています。

3. 柔軟な設計対応

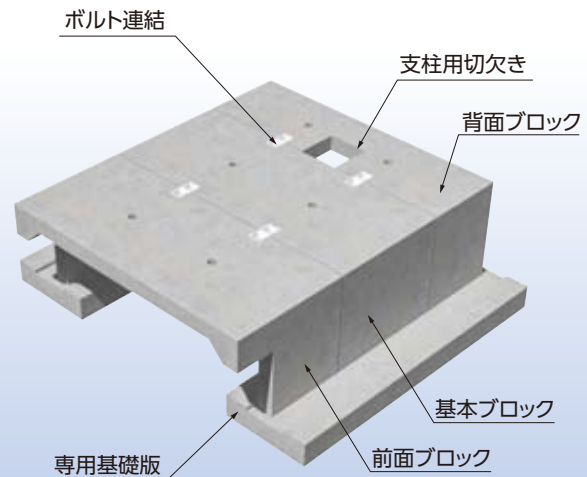
寸法可変式型枠により、現場に合わせて最適な寸法で作成可能で、プラットホームの幅に柔軟に対応できます。また切り欠きを設けることで上屋用の支柱穴にも対応できます。

4. 門型構造

線路側と背面を閉め切る構造ではないため、ホーム背面側への線路側溝の設置や線路を横断する埋設管等を跨いでのプラットホーム構築が可能です。

5. 退避スペースの確保

線路側の前面ブロックは前面下部を切り欠いた形状なので、退避スペースが確保できます。



擁壁類

河川関連

道路関連

管渠類

側溝類

農用関連

貯水槽関連

景観関連

組合製品

その他